

個々の問題の出題の意図及びその正答率

国語 中学校 第1学年

領域	問題番号			出題の意図	評価の観点				正答率
	大問	小問	通番		聞く能力	書く能力	読む能力	言語事項	
話すこと・聞くこと	一	一	1	どのような事実を、どのような順序で話しているかを正しく聞くことができる。	○				81.0
		二	2	話し手の意図を正しく聞くことができる。	○				48.8
		三	3	話の内容を正しく聞くことができる。	○				83.5
		四	4	話し手の説明の工夫を正しく聞くことができる。	○				88.5
読むこと	二	一	5	物語の展開に注意して、場面の状況を正しく理解しながら読むことができる。			○		89.5
		二	6	文章における語句の意味を正しく理解しながら読むことができる。			○		56.8
		三	7	物語の展開に注意して、登場人物の心情を正しく理解しながら読むことができる。			○		88.9
		四	8	物語の展開に注意して、場面の状況を正しく理解しながら読むことができる。			○		91.4
		五	9	物語の展開に注意して、登場人物の心情の変化を正しく理解しながら読むことができる。			○		76.2
		六	10	文章に表れているものの見方や考え方を正しく理解しながら読むことができる。			○		90.5
言語事項	三	1	11	中学校1年生までに学習した漢字を正しく読むことができる。				○	95.8
		2	12					○	89.9
		3	13					○	98.2
		4	14					○	95.3
		5	15					○	87.8
	一	6	16	小学校6年生までに学習した漢字を正しく書くことができる。				○	74.9
		7	17					○	84.5
		8	18					○	65.8
		9	19					○	84.5
		10	20					○	53.6
二	1	21	同音異義語の言葉を正しく使うことができる。				○	39.7	
	2	22	四字熟語を正しく理解して使うことができる。				○	90.5	
	3	23	漢字の部首名を正しく理解している。				○	89.9	
三	1	24	接続語を正しく使うことができる。				○	91.3	
	2	25	慣用的な表現を正しく使うことができる。				○	97.7	
	3	26	文の意味を考えて、適切な修飾語を使うことができる。				○	98.2	
	4	27	文の成分を正しく理解している。				○	65.8	
書くこと	四	一	28	資料から分かることを、主語・述語の整った文で書くことができる。		○		59.7	
		二	29	資料をもとに具体的な例や体験から自分の考えや理由をもち、決められた字数で書くことができる。		○		57.9	